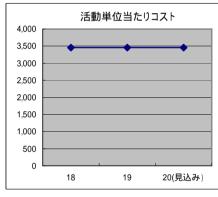
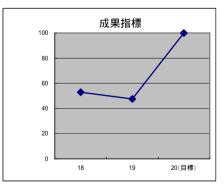
事務事業名		まなびングサポート事業					会計款	1 10	一 般教育費		計			
総合基	まちづくり の目標(章)	3	次代を担う子ども	子どもを育むまち			項目		教育総事務局					
奉本	施策(節)	2				目	事業				ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	<u>ー</u> ト事業	<u> </u>	
本計画	施策の方向		義務教育の充実	, u		作	カーディスクリック	-						
_	連する計画等	()						作成部署 教育委員会事務局学校教育室学校教育 連絡先 072 958 1111 内線 4150						、日卟
	対象(誰を・	何2	5)				-M470	072	. 000		_	YWI C 1	7100	
業	•		<u>-</u> ・中学校の園児・児	音・生徒										
業の目			大態にしたいのか) 大態にしたいのか)	<u> </u>										
的			Lときめ細かな指導	の充実を図る) _o									
事						ア等	を派遣	むし、	児童	生徒の	D学習	意欲の	向上及び	学力
業														
ტ			ドランティア等は、										<i>ー な</i> た ニーフ	
内容			きに応じて個別対応 寺別活動での指導補		する。・-	一角	授業0.)中	で児重	王徒(り些約	はな質問	に答える	0
	根拠法令等	ا ن ال	すが石割ての沿谷間	別でする。										
	業開始時期	П	昭和 🔽 平成 15	年 月開始	□ 8日花	アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ	はわか	らな	. 1	終了年	王度	平成	年度	
_	業開始時から	<u> </u>	<u> </u>	7 7 7 7 7 1		E IC	10.17/3	۵,۵	, ,	W/ J	1 /2	1 75%	T/X	
	状況変化													
市望	民や議会の要													
	実施手法	✓	直営 □ 一部	邵委託 📗	全部委託		補助金	・助	成金] その)他()
	委託先	□ 外郭団体委託 名称					託内容							
	女 11070		民間委託			У.	1013 H							
				18年度	19年度		20年度							
区			分	(実績) (実績)		(見込み)			4.0	20	活	動単位当#	たりコスト	
事	業費 【 1】		(千円)	550	550	,		550	3.5					
人	件費【2】	(千円) 1,350 1,35					1,3	350	3,0					
									1 .,.					

		区分	分		19年度	20年度			
				(実績)	(実績)	(見込み)			
事	業費	[1]	(千円)	550	550	550			
人	牛費	[2]	1,350	1,350	1,350				
	Π+·lν	正規職員		0.15 人	0.15 人	0.15 人			
	職員	再任用職員		0.00 人	0.00 人	0.00 人			
	契数	嘱託職員		0.00 人	0.00 人	0.00 人			
	致X	臨時職員		0.05 人	0.05 人	0.05 人			
	超	過勤務(参考)	(時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間			
総	事業	養費(【1】+【2】)【A】	(千円)	1,900	1,900	1,900			
	財涯	国費	(千円)						
		府費	(千円)						
	源内	市債	(千円)						
	訳	その他 (手数料・使用料等)	(千円)						
	ш	一般財源	(千円)	1,900	1,900	1,900			
活	勆捾	≦標(事業の活動実績)【B】	単位	18年度	19年度	20年度(目標)			
	出	動回数	550	550	550				
	学:	生ボランティア等登録数	23	28	46				
活動	加単	位当たりコスト(【A】/【B】	3,455 円	3,455 円	3,455 円				
市目	₹1	人当たりコスト(【A】/人口)	16 円	16 円	16 円			





			指標名	指標設定の考え方		平成18年度	平成19年	平成20年度	
	9 第 Et: 的	1	サポート率(%)	 要請回数をどの程度充足		100	100	達成率(%)	100
1	观 <i>。</i> 果 🧵	i i	式) 出動回数÷要請数×100	できているか	実績	53	48	47.5%	
	指標標	: IJ			目標			達成率(%)	
	打村	i i	[式)		実績				

	市	市											評価				
	の		1 2 3 4 5 6						7	Т	8	9	必要性 分析・評価の説明				
	関			受益者	最低限		社会的		民間#	<u> </u>	<u>し</u> 节の特		必安庄	羽曳野市内の子どもたち			
	与			が不特	の生活	不安を	経済的	けでは	けでは	t 1	色等を	とにも受		の生活実態を鑑み、今後			
	υX O			定多数	水準を	解消		負担しき					有	とも学生ボランティア等			
	必 要 性				確保		対象	れない	足	ť	へ発信	言 る	13	の支援員派遣は必要であ る。			
	性													•			
	視	点		分	析のため	のチェッ	ク点		はい	いいえ	該当なし		分析・評価の説明				
			市民ニーズが高い					V					生徒の学習支援に力を注				
			市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない											員のみの力ではカバーし Ĵ、学生ボランティア等			
			社会情勢の変化に対応している						V					は今後も必要とされる。			
	妥当	当性	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない						V								
			国・府の事業と重複していない						abla								
			事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい						V								
			緊急性が認められる						V								
			単位コスト	が適切では	ある(経年、	他市比較な	ほど)		V]			として活動を継続する学			
			受益者負担の割合は適当である									生も多数。 将来教員:		ている学生なので、一般			
]率性	人員を削減する余地がない						✓					図支援活動や子どもとの 図支援活動や子どもとの			
分析) :一数率		事業費を削減する余地がない						$\overline{\mathbf{v}}$					心が期待できる。			
17			簡略化できる方法や手段がない					V									
言			市の他事業と重複していない						V			r T					
個	Į.		民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用につい て検討の余地がない						, \Box	>							
			上位の施策(目的)が明確である					V					近い学生等と交流するこ				
	右む	动性	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である						V					学習意欲の向上が見られ 以外の人との交流を多く			
		MIT.	成果を向上させる余地がない							✓				児童生徒の社会性の向上			
			市民の視点にたってサービスが提供されている						✓			にも有効					
			事業の企	画、立案に	市民が参加	している								大学で事業説明会を実施			
	協値	動性	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている					✓			9 るなこ 報提供に		民(学生等)に対する情 る。				
	1333 12	2011	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している									112321711-					
			事業の実施に市民の参加、協力が得られている						✓		Ш	5 1 • • •		/ 24/1 - T+ /E / 24A			
					は適正である									く、学生の確保が難しい こ応えきれていない。			
	達瓦		成果指標の実績値は目標値以上である					44	<u> </u>		1/////////	ソ、安主に					
			成果指標I	は前年度よ	り向上して	いる			✓	Ш	Ш						
		総合	:評価														
			拡大·	充実 📗] 現状維	掛 🗸	方法改善	月日	営化⋅Ⅰ	民間	委託	□ 縮小	\ □	₹止·休止 □ 完了			
	担业	評価	の理由														
	当部局評		Ξボラン こいる。	ティア領	学の派遣	に係る学	ዸ校のニ	ーズは年	々高	まっ	てお	り、要望に	こ対して派	派遣できる範囲が限定さ			
	価	今後	に向けて	(取組方	針、具体的	りな改善さ	タ革案なる	ビ)									
		学杉	や学生	のニース	では年々	高まって	おり、	児童生徒	の学	望意	欲の	向上・家原	庭学習の習	習慣化等成果が見られ			

学校や学生のニーズは年々高まっており、児童生徒の学習意欲の向上・家庭学習の習慣化等成果が見られる。複雑化する教育課題に対応するため、他の人材派遣事業と統合し、総合的な児童生徒支援のための事業の構築を検討する。